

道路5 国道192号の一次改築(徳島県)

No.	資料名	ストック効果に関する記述
徳島42	徳島市史編さん室編「徳島市史 第三巻」(徳島市教育委員会、1983年)、464頁	国道192号 (中略) 西方路線の整備拡張が進むなかで、元町から通町・徳島橋を経て徳島町の徳島市警察署前で一―号に合流する東方の区間は、一向に進捗しなかった。(中略)この架橋計画は鉄道線路の下を潜る立体道路に変更され、昭和三十六年三月に完成し供用が開始された。一―号線の吉野川バイパスが開通すると、これに接続した徳島本町一丁目が一―九二号の終点になった。両線が直結したので市内の交通も大幅に改善されたが、増加の一途を辿る車両に対応するためいま一―九二号の環状線が検討されている。